

☆☆東京民医連☆☆ 薬害根絶の会 news ♪

2013年1月10日発行 No.39

あけましておめでとうございます！ 2013年も薬害根絶にあけがなげましょう♪

昨年も、裁判支援、薬害根絶 Day、学習会レポート、ニュース発行…と、職場やたくさんの仲間を支えられて、根絶の会メンバーでも取り組んでいくことができました。ありがとうございます。

「もろ刃の刃」とも言える「薬」の安全を、みなさんと一緒に考えていけるニュース作りをしていけるようがんばります。

薬という物質を医療の手段とした時、それは「患者を害するものであってはならない」という使命を果たせる「物」とするために、開発、審査、そして私たち医療現場で、最善と出来る限りの努力を怠らないことが大事なのかなと思います。

そんなことが身近に感じられる取り組みを、話題としてどんどんニュースにしていきたいと思います。

今年も よろしく お願い致します。

『薬害イレッサ訴訟の公正判決を求める要請署名』の
取り組みにご協力ください！

☆署名用紙はこちらからでもダウンロードできます☆

<http://www.gaiki.net/yakugai/gef/signature.html>

(外苑企画商事>薬害根絶>薬害イレッサ書庫 内)



イラスト提供「web サイト干支の年賀状イラスト」

☆11月24日薬害根絶フォーラム☆

2012年11月24日、広島大学医学部で第14回薬害根絶フォーラムが開催されました。薬害被害者団体連絡協議会が主催し、日本薬剤師会や広島大学薬学部などが協賛しました。今年のテーマは「子どもたちの未来のために、私たちはいま何を伝えるべきか?」。参加者数は200名余。

第1部は実態報告。8名の方がご自身の被害を語りました。

2008年に陣痛促進剤の事故で子宮破裂になった方は、正しい使い方がされずにいまでも被害が続いていること、企業も産婦人科医会・国も対策をとらない実態を訴えました。

薬害ヤコブ病の被害者は、2007年に発症した後、洗濯物を家に持ち帰って洗濯するように病院から指示されるなど、病気への理解がなく差別的に扱われた悔しさを語りました。

第1部の後半は、映画「人間の権利 スモンの場合」短縮版が上映されました。長く厳しい闘いで薬事2法を成立させたドキュメンタリーです。

